



戦前戦後

映画の中で生き続ける、失われた東京の風景

東京活写



2024年4月20日(土)~5月24日(金)・34日間

各回完全入替制

土日祝	11:00	1:15	3:30	5:45
平日	12:00	2:15	4:30	7:15

4月20日(土)~4月26日(金)

4月20日[土]	1*にっぽんのお婆あちゃん	2*人間狩り	3*一万三千人の容疑者	4*誘拐	7:35
4月21日[日]	3*一万三千人の容疑者	4*誘拐	1*にっぽんのお婆あちゃん	2*人間狩り	7:15
4月22日[月]	2*人間狩り	3*一万三千人の容疑者	4*誘拐	1*にっぽんのお婆あちゃん	8:49
4月23日[火]	4*誘拐	1*にっぽんのお婆あちゃん	2*人間狩り	3*一万三千人の容疑者	8:43
4月24日[水]	3*一万三千人の容疑者	4*誘拐	1*にっぽんのお婆あちゃん	2*人間狩り	8:45
4月25日[木]	1*にっぽんのお婆あちゃん	2*人間狩り	3*一万三千人の容疑者	4*誘拐	9:05
4月26日[金]	2*人間狩り	3*一万三千人の容疑者	4*誘拐	1*にっぽんのお婆あちゃん	8:49

4月27日(土)~5月3日(祝) ◆=デジタル上映 ★作品番号A~C(巨匠たちのサイレント映画時代2024)は、作品番号1~20(本特集)とは別料金になります。

4月27日[土]	7*秋立ちぬ	8*下町の太陽	6*銀座化粧◆	5*東京の宿(サウンド版)	7:05
4月28日[日]	5*東京の宿(サウンド版)	7*秋立ちぬ	8*下町の太陽	6*銀座化粧◆	7:12
4月29日[祝]	8*下町の太陽	6*銀座化粧◆	5*東京の宿(サウンド版)	7*秋立ちぬ	7:04
4月30日[火]	6*銀座化粧◆	7*秋立ちぬ	8*下町の太陽	5*東京の宿(サウンド版)	8:35
5月1日[水]	5*東京の宿(サウンド版)	6*銀座化粧◆	7*秋立ちぬ	8*下町の太陽	8:41
5月2日[木]	8*下町の太陽	5*東京の宿(サウンド版)	6*銀座化粧◆	7*秋立ちぬ	8:34
5月3日[祝]	5*東京の宿(サウンド版)	A*朗かに歩め 園=天池穂高	B*落第はしたけれど(4:00) 園=小林弘人	6*銀座化粧◆	7:12

5月4日(土)~5月10日(金) ★作品番号A~C(巨匠たちのサイレント映画時代2024)は、作品番号1~20(本特集)とは別料金になります。

5月4日[土]	9*乙女ごろろ三人姉妹	B*落第はしたけれど 園=小林弘人	A*朗かに歩め 園=天池穂高	12*珈琲時光	7:28
5月5日[日]	10*母のおもかげ	C*淑女と髯(1:30) 園=神崎えり/園=坂本頼光	9*乙女ごろろ三人姉妹	11*日本春歌考	7:28
5月6日[祝]	9*乙女ごろろ三人姉妹	C*淑女と髯 園=神崎えり	B*落第はしたけれど 園=神崎えり/園=坂本頼光	12*珈琲時光	7:28
5月7日[火]	12*珈琲時光	10*母のおもかげ	11*日本春歌考	9*乙女ごろろ三人姉妹	8:30
5月8日[水]	11*日本春歌考	9*乙女ごろろ三人姉妹	12*珈琲時光	10*母のおもかげ	8:44
5月9日[木]	10*母のおもかげ	12*珈琲時光	9*乙女ごろろ三人姉妹	11*日本春歌考	8:58
5月10日[金]	9*乙女ごろろ三人姉妹	10*母のおもかげ	11*日本春歌考	12*珈琲時光	8:58

5月11日(土)~5月17日(金) ◆=デジタル上映

5月11日[土]	16*息子	14*銀座二十四帖◆(1:30)	15*あした晴れるか(4:00)	13*噂の娘(6:00)	6:55
5月12日[日]	13*噂の娘	16*息子(12:30)	14*銀座二十四帖◆	15*あした晴れるか(6:00)	7:31
5月13日[月]	14*銀座二十四帖◆	15*あした晴れるか(2:30)	16*息子	13*噂の娘	8:10
5月14日[火]	(設備点検のため休館します)				
5月15日[水]	15*あした晴れるか	16*息子	13*噂の娘(4:50)	14*銀座二十四帖◆	9:12
5月16日[木]	16*息子	13*噂の娘(2:30)	14*銀座二十四帖◆	15*あした晴れるか	8:46
5月17日[金]	13*噂の娘	14*銀座二十四帖◆	15*あした晴れるか(4:40)	16*息子	9:16

5月18日(土)~5月24日(金) ◆=デジタル上映

5月18日[土]	17*東京五輪音頭◆	18*狼と豚と人間	19*赤頭巾ちゃん気をつけて	20*冷血の罫	7:24
5月19日[日]	19*赤頭巾ちゃん気をつけて	17*東京五輪音頭◆	20*冷血の罫	18*狼と豚と人間	7:20
5月20日[月]	18*狼と豚と人間	20*冷血の罫	17*東京五輪音頭◆	19*赤頭巾ちゃん気をつけて	8:45
5月21日[火]	17*東京五輪音頭◆	18*狼と豚と人間	19*赤頭巾ちゃん気をつけて	20*冷血の罫	8:54
5月22日[水]	19*赤頭巾ちゃん気をつけて	20*冷血の罫	17*東京五輪音頭◆	18*狼と豚と人間	8:50
5月23日[木]	18*狼と豚と人間	19*赤頭巾ちゃん気をつけて	20*冷血の罫	17*東京五輪音頭◆	8:49
5月24日[金]	20*冷血の罫	17*東京五輪音頭◆	18*狼と豚と人間	19*赤頭巾ちゃん気をつけて	8:45

GW特別興行 巨匠たちのサイレント映画時代2024~生誕120年・小津安二郎篇
 2024年5月3日[祝]~5月6日[祝]開催
 全上映ピアノ生伴奏付き&内2回は活弁付き上映もあり!
 ※詳細は別途チラシをご覧ください。

上映作品	A=朗かに歩め(1930年)	ピアノ伴奏者	天池穂高 神崎えり 小林弘人	活動写真弁士	坂本頼光 弁士
	B=落第はしたけれど(1930年)				
	C=淑女と髯(1931年)				

★作品名末尾の()内の数字は上映開始時刻です。()の無いものは日程表の上の通常時刻の上映開始となります。
 ★一部の作品に画・音の不良箇所がありますことを予めお詫び申し上げます。★「デジタル上映」マークのない作品は全て35mmフィルムでの上映となります。

入場料金【巨匠たちのサイレント映画時代2024(作品番号A~C)】◎活弁生伴奏付き=¥2200均一 ◎生伴奏付き=¥2000均一 ※ポイントカード招待券、割引優待券はご利用できません。(当日券のみ)【戦前戦後-東京活写(作品番号1~20)】一般¥1300/シニア¥1100/学生¥900 ★水曜サーブデー 一般/シニア¥1000

有料入場5回で1回無料の、お得なポイントカードサービス実施中!
 ●自由席定員制(99席 ※変更になる場合があります) ●整理番号制 ●各回完全入替制
 ●1階チケット売り場にて整理番号付き入場券を販売いたします。(当日のみ。販売開始:土日祝10:00、平日11:00) ●開場は各回10分前を予定しております。
 ●開映後の入場不可 ●混雑状況によってはご入場いただけない場合がございます。
 ●販売後の変更、取り消しはできません。

小津安二郎 神保町シアター
 地下鉄神保町駅A7出口3分/JR御茶ノ水駅御茶ノ水橋出口8分
 tel.03-5281-5132 http://jinbocho-theater.jp/

2024 4.20-5.24
 神保町シアター



1962松竹
監督=今井正
原作・脚本=水木洋子
につぼんのお婆あちゃん

◆浅草で出会い意気投合した二人のお婆ちゃんの珍道中。
田蝶子、浦辺粂子、岸輝子、原泉

1962松竹
監督=今井正
原作・脚本=水木洋子
につぼんのお婆あちゃん



1935松竹
監督=小津安二郎
原作=ウィンザート・モネ
東京の宿 (サウンド版)

◆飯田蝶子、末松孝行、子連れの失業者。喜八は、木賃宿で出会った同じく子連れの沢村。成瀬初めのトッキー作品。浅草寺ロケなど映し出される街の活気も感動的。

1935松竹
監督=小津安二郎
原作=ウィンザート・モネ
東京の宿 (サウンド版)



1966松竹
監督=松尾昭典
原作・脚本=星川清司
人間狩り

◆暗い過去を持つ刑事が時効目前の殺人事件を追うサスペンスもの。日暮里、町屋など古い町並みの生々しいロケ撮影が、より濃厚な人間ドラマに仕立て上げた。



1963松竹
監督=成瀬巳喜男
原作=井上友一郎
銀座化粧

◆父が再婚した新しい母に素直になれない少年は。戦前から子供を描き続けた清水宏の遺作。父が運転する水上バスが行く隅田川近辺の風景が目



1967松竹
監督=清水宏
原作=添田知道
母のおもかげ

◆八頭身の現代的美女・北原三枝に、花売り娘の浅丘ルリ子。見所満載の銀座ラプソディ。終戦10年後ながら見事に復興した銀座の姿を鬼才・川島が活写する！



1935松竹
監督=成瀬巳喜男
原作=川端康成「浅草の姉妹」
乙女ごころ三人姉妹

◆経営難の老舗酒屋を舞台に、親の決めた縁談に応じる古風な姉と、対照的に奔放な妹とのすれ違いを描く。1930年代の銀座の街並みや水上バスの風景なども貴重。



1935松竹
監督=成瀬巳喜男
原作=三木鶏太郎
噂の娘

◆経営難の老舗酒屋を舞台に、親の決めた縁談に応じる古風な姉と、対照的に奔放な妹とのすれ違いを描く。1930年代の銀座の街並みや水上バスの風景なども貴重。



1963松竹
監督=川島雄三
原作=井上友一郎
銀座二十四帖

◆八頭身の現代的美女・北原三枝に、花売り娘の浅丘ルリ子。見所満載の銀座ラプソディ。終戦10年後ながら見事に復興した銀座の姿を鬼才・川島が活写する！



1964松竹
監督=小杉勇
原作=石森史郎
東京五輪音頭

◆ブラジル移民や戦中派、戦後生まれの若者達。日本人にとって64年の五輪とはなんだったのか？築地で働く人々を通して描かれる五輪狂騒曲。



1964松竹
監督=深作欣二
原作=高倉健、北大路欣也、三國連太郎、中原早苗、高倉健、北原三枝、大坂志郎、浅丘ルリ子、河津清三郎
狼と豚と人間

◆スラム街で生まれ育った三兄弟の骨肉の死闘。若き深作が井の頭線渋谷駅前でゲリラ撮影などで、五輪目前の東京の裏側をリアルに炙り出す白熱の一作。



1966松竹
監督=関川秀雄
原作=堀隆次
一万三千人の容疑者

◆戦後最大の誘拐。吉展ちゃん事件を捜査する刑事たちを追うドキュメント・ドラマ。誘拐された公園など実際の事件現場での現地ロケをまじえ生々しく描く。



1960松竹
監督=成瀬巳喜男
原作=井上友一郎
秋立ちぬ

◆父亡き後、東京で母と暮らした大沢健三郎(幸浩)、木双葉、乙羽信子、夏木陽介、加東大介



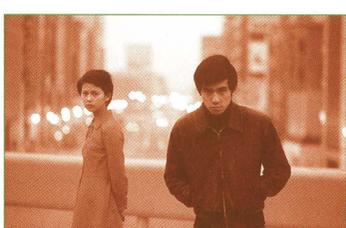
1967松竹
監督=大島渚
原作=添田知道
日本春歌考

◆歌手として一世を風靡していった荒木一郎が、当時の若者達の憂鬱を等身大で演じた異色の青春譚。雪に覆われた聖橋など、東京の街の風景が鮮烈な印象を残す。



1963松竹
監督=中平康
原作=菊村到
あした晴れるか

◆裕次郎と菅川の人気コンビが繰り広げる痛快コメディ。東京内島。秋葉原にあつた青果市場や佃島の渡しなど今はなき昭和の東京の風景も懐かしい。



1970松竹
監督=森谷司郎
原作=庄司薫
赤頭巾ちゃん気をつけて

◆安保闘争に揺れる時代のリアルな青春小説としてベストセラーとなった芥川賞受賞作の映画化。当時の東京の繁華街がゲリラ撮影で生々しく切り取られる。



1997東宝
監督=大河原孝夫
誘拐

◆身代金の受け渡しをテレビで中継しよう犯人から要求された前代未聞の誘拐事件を描いた娯楽大作。有名カメラマンらも参加した都心部の大規模ロケは有名。



1963松竹
監督=山田洋次
下町の太陽

◆倍賞のデビュー曲を基に、東京・下町の町工場が密集する地域で力強く生きる若者達の夢や青春を描いた歌謡映画。昭和30年代の京成線沿いの情景に胸が熱くなる。



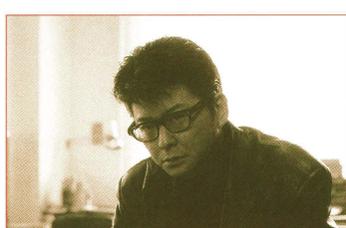
2003松竹/朝日新聞社/住友商事/衛星劇場/IMAGICA
監督=ホウ・シャオシェン
珈琲時光

◆小津安二郎の生誕百年記念として台湾の巨匠・侯孝賢が「東京を撮りあげた作品。神保町界隈の古書店や喫茶店など昔ながらの街並みも味わい深い珠玉の映像詩。



1991松竹
監督=山田洋次
原作=椎名誠「倉庫作業員」
息子

◆岩手の山村で独り暮らしする父と、東京でアルバイト生活を送る息子との対立と和解を描いたビューマン・ドラマ。下町の鉄工所の面々の名優たちも忘れ難い。



KADOKAWA 1998
監督=瀬々敬久
原作=藤原智美「恋する犯罪」
冷血の罭

◆猟奇殺人事件に巻き込まれた本格サスペンシブ。迷宮街・渋谷を縦横無尽に動き回るカメラが、変わりゆく街の姿を記録した貴重な一本。